



これまでの中国文化センター
— 10年からの中国文化センター —

中国文化センター 設立10周年記念展

2019.12.10 火 ~ 12.14 土 入場無料

10:30 ~ 17:30 (初日は 15:00 ~)

開幕式：2019年12月10日(火) 15:00 ~ 16:00 定員 100名

(開幕記念公演としてモンゴル族の馬頭琴、呼麦、頂碗舞、格薩爾王(ケサル王伝)の一部を披露)

主催：中国文化センター

後援：中華人民共和国駐日本国大使館 公益社団法人日本中国友好協会

日中友好議員連盟 一般社団法人日中協会 公益財団法人日中友好会館 一般社団法人東京華僑総会

協力：北京民族文化遺産保護基金会 北京中華民族博物館 天津市文化と旅游局 河北省文化と旅游局

浙江省文化と旅游局 江西省文化と旅游局 海南省旅游と文化広電体育局 重慶市文化と旅游発展委員会 中国文化娯楽行業協会 人民中国雑誌社



中国文化センター
CHINA CULTURAL CENTER

2009年12月14日、中国文化センターが正式にオープンし、今年の12月で10年目を迎えることができました。これを記念して、これまでの軌跡を回顧し、そして新たなステージを展望する展覧として「中国文化センター設立10周年記念展」を開催いたします。

これまでに皆様より多大なる支持を頂きながら、多彩で豊富なイベントや交流を行うことができ、中日両国の文化交流におけるひとつの重要なプラットフォームを構築できたと確信しております。

本展では、中国文化センターがオープンして以来行われた様々なイベントの軌跡を辿ります。これまでのチラシを集めた展示をはじめ、活動の写真や過去の展示作品を再展示いたします。また、1年に渡り1つの省を紹介するという、「各省の文化年」では海南、河北、重慶、浙江、江西、天津など6つの地域を改めて紹介し、風土や人情、文化的特色を紹介したプロジェクトの回顧など、多角的な展示を通して「これまでの中国文化センター、これからの中国文化センター」をお伝えしながら、新しい展示方法で中国の魅力を多角度からお見せしたいと考えております。

その他に、中国北方少数民族のモンゴル族や鄂倫春族（オロチョン族）が大切にしている自然や風土人情、生活風景や住居、生活道具、馬の鞍、焼き絵作品などを展示いたします。また、開幕式でふるまうモンゴルミルクティーを飲みながら、馬頭琴、呼麦、頂碗舞、格薩爾王（ケサル王伝の一部）の演技を鑑賞すれば、まるで現地旅行をしているような気分を楽しめます。



関連イベント



ワークショップ
「蒙古族フェルト刺繍教室」
12月11日（水）
15:00～17:00
定員 30名

もうせん
モンゴル族の毛氈刺繍

モンゴル族が普段生活している移動式住居「パオ」には、天井から敷物に至るまでに毛氈が使われています。パオ以外にも、家の中で使う覆い布や行商で使う茶袋や塩袋など、生活のあらゆる場面で様々な図案が巧みに刺繍された毛氈が使われます。無形文化遺産であるモンゴル族の美しい毛氈刺繍は古来草原に暮らす女性たちの必修科目で、800年以上前にはすでに広く世に知られていました。広い草原に游牧する彼らの心に彩りを添えるこうした刺繍品は、生活を楽しみ、自然を敬愛するモンゴル族の精神を体現しています。



設立10周年記念パーティー
12月14日（土）
11:00～14:00
定員 100名

開幕式・講演会の申し込み

<https://www.ccctok.com>

上記中国文化センターのHPよりお申込み下さい

- 【開幕式】12/10（火）15:00～16:00 定員：100名
- 【ワークショップ】12/11（水）15:00～17:00 定員：30名
- 【記念パーティー】12/14（土）11:00～14:00 定員：100名



中国文化センター CHINA CULTURAL CENTER
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-5-1 37森ビル1F
Tel: 03-6402-8168 Fax: 03-6402-8169 E-Mail: info@ccctok.com